

Q7

自立活動と合理的配慮は違うものですか？

A7

自立活動と合理的配慮は、きめ細かな実態把握が必要であることや、個に応じたものであることなど共通点がありますが、**目的が異なります。**

詳しくはこちら



○ 自立活動と合理的配慮の関係

下の図にあるように、小さい文字が見えにくい弱視の児童の場合、この児童がプリントの文字が見えにくいという学習上の**困難を主体的に改善・克服できる**よう、弱視レンズを活用するための力を養うことを目的に指導するのが自立活動であり、**他の児童と平等に授業を受けられる**ことを目的に、教師が拡大したプリントを用意することが合理的配慮です。

